

2026.1

シーシーエーだより

Cardiovascular hospital of Central Japan



医療法人 **北関東循環器病院**

〒377-0061 群馬県渋川市北橘町下箱田 740

TEL : 027-232-7111

027-288-0076 (地域連携室)

FAX : 027-233-9092

027-288-0305 (地域連携室)



巻頭言

院長就任にあたって



北関東循環器病院 院長 市川 明子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、地域の皆さま、そして日々患者さんのために力を尽くして下さった職員の皆さまに、心より感謝申し上げます。昨年12月より、父の後を継ぎ、当院の運営を引き継ぐこととなりました。当院は、平成元年4月、まだ世間に循環器という言葉も浸透していない中、「頭先从から足の先までの循環器」というスローガンのもと、何もない山を開拓して設立しました。どうして山に？と思われるかもしれませんが、良い景色、空気、水、美味しい食事で大抵の人は元気になり、そこに良い医療が加われば更に効果的だと考えていたからです。実際、当院から見る赤城山のなだらかな裾野、遠くに谷川連峰を眺め、空は限りなく広く、空気は澄み、夜間は星がとても綺麗です。そして今でも珍しいでしょうが、救急車がスロープを上がり2階に付けて、直接ICU、カテーテル室、手術室に行けるような工夫をしております。また、現在は不可能と思われませんが、研究熱心な父は開院当初より動物実験ができる環境を整えていました。しかし、あまりに忙しく1回も使用したことは無かったとのことでした。

私は平成15年より当院の非常勤となり、平成21年より常勤となりました。昨年のCCJだよりの新春号で父が病院継承の話を書いておりましたが、これまで父が大切に育んできた「地域に根ざした温かい医療、患者様一人ひとりのトータルケアを理念とした全人的医療、医学」を守りながら、現状に甘んじず、皆さまとともに新しい時代にふさわしい医療の形を築いていきたいと考えております。医療環境の厳しさと、地域医療への責任医療を取り巻く環境は、年々厳しさを増しています。医療従

事者の不足、物価高、医療 DX を含めた経営の効率化など、課題は少なくありません。しかし、地域の方々に「ここに来れば安心できる」と思っていただけ病院であり続けることが、私たちの使命です。そのために、現場の力と知恵を集め、確実な歩みを重ねてまいります。

当院では、循環器内科、心臓血管外科を中心に、透析医療（血液透析・腹膜透析）、眼科、整形外科、泌尿器科、放射線科など幅広い診療科を揃え、また群馬大学病院からの応援もいただき、より専門性の高い医療提供を行っております。昨年末には MRI 装置を新たに導入し、より精密な診断・治療につなげる体制を整えました。また、地域の在宅医療ニーズに応えるため、「みなし訪問看護」の取り組みも少しずつですがスタートしました。当院が力を入れている腹膜透析医療にも必須だからです。さらに、渋川の婦人科「クリニックオガワ」から当院が運営を引き継いだ「ウェルネスクリニックあじさい」では、婦人科はもちろん医療アートメイクなど新たな分野への挑戦も始まっています。医療アートメイクは厳密には医療行為であり、数年で薄くなります。抗がん剤等で脱毛された患者さんのみならず、日常でメイクする時間も惜しい女性、頭髪の薄い部分が気になる男性なども気軽に相談していただければと思います。

今後、AI（人工知能）をはじめとしたデジタル技術の導入が、医療の現場を大きく支えていくと考えています。AI は人の代わりをするものではなく、人を支える力です。診療情報の整理や記録業務などを効率化し、職員がより多くの時間を患者さんに向けられるようにすることが目的です。費用がかかるものなので本格的な導入にはまだ時間がかかりそうですが、導入を見据え DX 化できるように体制を整えたいと考えております。

地域の方々、そして共に働く職員に支えられて、当院は歩みを続けています。これからも、皆で知恵を出し合い、変化を恐れず挑戦しながら、地域に必要とされる病院を作って参る所存です。新しい一年が、皆さまにとって健康で希望に満ちた年となりますように。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年 元旦



ゼップバウンド外来 (肥満外来)について

循環器科 船田 竜一



2025年春よりゼップバウンドを用いた肥満外来を開設しております。CCJだよりを通じて肥満外来についての詳細をお話させていただきたいと思っております。過去のニュースでは、美容外科などで美容目的の肥満治療薬が薬価を超える高額自費処方でも乱用されてしまったことで、本来必要な患者さんに薬剤が不足する事態が生じました。それとともに本邦の肥満治療薬の適正使用が厳格化され、必要な患者さんにいきわたるように改定されました。肥満症治療薬が正式に保険適応となり、処方における施設基準、処方医、処方手順などが明確化されました。群馬県においても処方可能施設はまだまだ少ないですが、沼田吾妻渋川地区（北毛地区）では当院が唯一の施設となります。

ゼップバウンドが適応となる患者さんは

①高血圧もしくは脂質異常症の薬物療法が必要な方で、かつ

②BMI>35以上

③もしくはBMI>27以上で、以下の2つ以上の健康障害がある方です

(糖尿病、脂質異常症、高血圧、高尿酸血症、冠動脈疾患、脳梗塞、脂肪肝、月経異常、睡眠時無呼吸症候群、変形性関節症、肥満関連腎臓病)

この基準があてはまる方が、治療適応となります。

ただし、投与開始基準も少しハードルがあり、患者さんが治療希望された場合は、半年間に3回の栄養指導（つまり2か月に1度の栄養指導）をまず行っていただきます。そして、半年経過した時点で、いよいよゼップバウンド投与開始となります。このためすぐに患者さんが投与を希望されても最初の半年間は投与できない点が薬剤使用の乱用を防いでいるポイントであるかと思っております。ゼップバウンドは写真のように小さな針が内蔵された“アテオス”システム（あてて押す）で週に1度（同一曜日）お腹に皮下注射し、1回使い捨ての薬剤です。インスリン注射などとは違い、誰でも簡単に投与できる非常に簡便なものです。

ゼップバウンドはGIP/GLP-1受容体作動薬と呼ばれるもので、GIP受容体は主に「満腹感を高め、空腹感を減らし食欲と食事摂取量を減少させる」働きがあり、GLP-1受容体は「脂肪細胞を活性化させ脂肪分解を促進する」働きがあり、このダブルの効果で減量効果が期待できる薬剤です。投与開始から72週で体重を平均で18%～22%程度ほど下げることが知られていますので、**「90kgの方は70kg程度」**まで減量することが可能な薬剤です。

肥満症を治療することで将来起こりえる生活習慣病の悪化を未然に防ぎ、脳梗塞や心筋梗塞などの重篤イベントの抑制に寄与することは明らかかと思います。今後、必要な患者さんには近隣の開業医の先生方からご紹介を頂いたり、院内の先生からの紹介をいただければと思います。いつでも小生の外来までご紹介ください。



ゼップバウンドの注入器

*アテオスの色は白です。必ず正しい色に注いでください。

1回使い切りの、あらかじめ針がセットされた専用ペン「アテオス」を用い、3ステップの簡単操作で投与します。

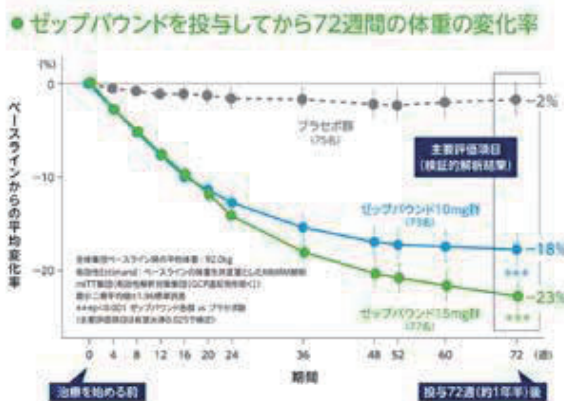


投与する場所を消毒用アルコール綿で消毒してから投与してください。詳しい投与方法は、取扱説明書をご覧ください。

ゼップバウンドの効果

*米国臨床試験 GLIMMER-1, 2, 3¹⁾

臨床試験*では、10mg製剤を投与した人で平均17kg、15mg製剤を投与した人で平均21kg、減量しました。



臨床試験*の主要評価項目の結果(検証的解析結果)
 体重のベースラインから投与72週時点の変化率は、ゼップバウンド10mg群で-17.8%、ゼップバウンド15mg群で-23.7%、プラセボ群で-1.7%でした(p<0.001 vs. プラセボ群、ベースラインの体重を共変量としたAMM解析)。

¹⁾ 社内資料。製薬企業を公表した米国臨床試験(GLIMMER-1, 2, 3)に関する、承認申請資料

臨床試験*の試験概要は9ページ、安全性は11ページをご覧ください。

MRI導入のお知らせ

新しい検査機器「MRI」を導入しました

このたび当院では、より精密な診断を行うためにMRI（磁気共鳴画像診断装置）を導入いたしました。

MRIは、放射線を使わずに体の内部を詳しく撮影できる検査機器です。脳や脊椎、関節、血管などの状態を鮮明に映し出すことができ、病気の早期発見や治療方針の決定に役立ちます。



安心して受けられるポイント

- 放射線を使用しないため、体への負担が少ない検査です。
- 検査中は少し音がしますが、安全に配慮した環境で行います。
- 医師、技師が丁寧に説明しながら進めますので、安心して受けていただけます。

MRIの導入により、これまで以上に正確で迅速な診断が可能となりました。地域の皆さまの健康を守るため、当院はこれからも医療体制の充実に努めてまいります。



訪問看護 のご紹介

当院では、透析や慢性疾患で通院が負担となる患者さんに向けて「訪問看護」を実施しています。看護師がご自宅へ伺い、バイタル測定、体調観察、内服確認、創部やシャントのチェック、フットケア、生活相談などを行い、病院と連携しながら在宅療養をサポートします。体調の小さな変化にも早期に気づき、受診へつなげることで入院予防にも役立ちます。「外来に行くのが大変」「家でも看護を受けたい」という方におすすめです。訪問看護は医師の指示のもとで行うため、導入や費用についてもお気軽にご相談ください。

お問い合わせ TEL: 080-5898-9035

対応可能時間: 9時から16時(月~金)

担当看護師: 永井

当院の公式SNS！！

いつもの職員さんの意外な姿も♪

北関東循環器病院 Instagram



2025年7月より開設しました当院のInstagramでは、病院の様子や患者さんに向けたお知らせをはじめ、職員募集などのコンテンツを更新中です。職員の仕事風景や研修の様子、医療に関する時事ネタなど日々のスキマ時間を楽しんでいただける内容をこれからも発信していく予定です。



7月 公式SNS開設

7月より北関東循環器病院の公式Instagramを開設！



職員の院内外の様子もお届け

院内外で行われる研修の様子や、数年ぶりに開催された忘年会の様子などもご覧いただけます。

令和7年度
インフルエンザ
予防接種
10月6日(日)
※当院は事前予約制でございます
※接種の際は下記は接種センターでください
【午前】8:30-13:00
【午後】13:30-16:00
医療法人 北関東循環器病院

コロナワクチン
(不活化ワクチン)
令和7年度
予防接種
予約のご案内
2025年7月31日(木)まで
6:30-11:00
13:30-16:30
2025年8月1日(金)から
13:30-16:30
2025年8月2日(土)から
9:00-11:00
13:30-16:30
※予約は必ず事前に電話予約
※予約は必ず事前に電話予約
※予約は必ず事前に電話予約
医療法人 北関東循環器病院

RECRUIT
職員募集
看護師 / 看護補助士
理学療法士
作業療法士
臨床工学士
薬剤師
臨床検査士
臨床検査技師
医療法人 北関東循環器病院
Hokuriku Kankyo Jinko Hospital, Inc. | Hospital | Japan

スピーディーな情報の発信も！

診療時間の変更や予防接種などのお知らせは、ストーリーズ機能も使用し、より多くの方へお届けできるようになっております。



職員募集情報♪

各職種の職員募集も行っており、実際に現場で各分野の職員がどんなことを行っているか、1日の流れなどを学生や職場復帰を考えている方へお届けしております。少しでも興味をもていただけたら、お気軽にご連絡ください！

関連施設でも「ウェルネスクリニックあじさい」

分院のウェルネスクリニックあじさいでもInstagramにて婦人科ならではの女性向けの情報や美容注射、産後ケアなど盛りだくさんな情報を皆様へお届けしています！ぜひ当院と合わせてフォローをお願いします。



外来診療予定表

令和8年1月現在

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
外来	午前	新	・松尾 ・船田①③⑤ ・中野②④	・佐藤 ・船田/中野	・市川(明) ・白倉	・佐藤 ・八木	・佐藤 ・岩崎	・鈴木① ・中野②④⑤ ・市川(啓)③
		再	・船田 ・松尾 ・中野②④ ・心臓血管外科シャント(中島) ・心臓血管外科(近藤) ・眼科(星野) ・呼吸器(鈴木)	・高山 ・熊倉 ・佐藤 ・船田 ・中野 ・市川(明) ・心臓血管外科シャント(中島) ・眼科(沼賀) ・糖尿病(群大小和瀬教授)	・市川(明) ・岩崎 ・八木 ・白倉 ・腎臓(群大廣村教授) ・眼科(沼賀)	・高山 ・佐藤 ・船田 ・八木 ・心臓血管外科(中島) ・大動脈・静脈瘤・シャント(坪井④) ・泌尿器科(久保田) ・眼科(松本・沼賀) ・消化器外科(榎田)	・市川 ・佐藤 ・岩崎 ・腎臓(林) ・呼吸器(武藤) ・眼科(沼賀) ・糖尿病(内瀧) ・脳外科(10時~13時)	・白倉 ・市川(啓) ・中野②④⑤ ・澤田 ・鈴木①③ ・眼科(沼賀)
	午後	新	・高山 ・船田	・八木 ・熊倉	・松尾 ・(熊倉) ・循環器内科(群大石井教授②④)	・市川(明) ・市川(啓) ・中野	・白倉 ・市川(啓)	午後 休診
		再	・高山 ・岩崎 ・船田 ・整形(重田) ・泌尿器科(久保田) ・心臓血管外科(坪井①)	・市川 ・八木 ・松尾 ・心臓血管外科(中島) ・大動脈・静脈瘤・シャント(坪井) ・群大脳外科 ・眼科(沼賀)	・高山 ・佐藤 ・松尾 ・血管病(熊倉) ・眼科(沼賀) ・骨粗鬆症(重田) ・泌尿器科(久保田) ・糖尿病(葭田)	・高山 ・市川(啓) ・中野 ・伊藤 ・北條②④ ・心臓血管外科(中島①③④⑤) ・大動脈・静脈瘤・シャント(坪井①②③⑤) ・泌尿器科(久保田) ・ペースメーカー②④	・熊倉 ・白倉 ・市川(啓) ・整形(重田) ・眼科(沼賀) ・糖尿病(内瀧) ・群大皮膚科	

診療受付時間

8:30~11:00 / 13:30~16:00

(土曜午後・日曜・祝祭日は休診です)

※急患はこの限りではありません
24時間いつでもご連絡ください

地域連携室

予約変更・転院相談につきましては
直通電話にてご連絡ください。

直通電話: **027-288-0076**

直通FAX: **027-288-0305**

(平日9:00~16:00)

人間ドック

人間ドックのお問い合わせは直通電話
にてご連絡ください。

直通電話: **027-288-0079**

